

令和2年度 第6回豊能町教育委員会会議（10月定例会）会議録

日 時： 令和2年10月29日（木） 午後1時30分開会

場 所： 豊能消防署東出張所 2階会議室

出席者：	教育長	森田 雅彦
	教育長職務代理者	宮崎 純光
	教育委員	太田 佳子
	教育委員	川村 新
	教育委員	坂口 敏子
	教育委員	富永 彰一
事務局：	こども未来部長	八木 一史
	教育総務課長	入江 太志
	義務教育課長	吉澤 亘
	こども育成課長	竹内 弘明
	生涯学習課長	中谷 康彦
	義務教育課主幹兼	
	保幼小中一貫教育推進室長	峯 亜希子
	教育総務課課長補佐	住原 聡

傍聴者： 3名

会議次第

○審議事項

第10号議案 豊能町文化財保護委員会委員の委嘱について

第11号議案 豊能町文化ホール運営協議会委員の委嘱について

開会 午後1時30分

**【議長】**

会議を始めます前に2期8年お世話になりました岸本委員さんの後任といたしまして、9月の議会において選任同意され、先ほど副町長から辞令の交付がありました富永彰一さんが10月23日付で新たに教育委員にご就任いただきました。ご挨拶をいただきます前に、富永彰一委員さんの略歴を私のほうから紹介をさせていただきます。

大学を卒業後、昭和49年4月、大阪市公立学校教員として奉職され、その後、能勢町、豊能町におきましても中学校理科教員として教鞭を取っていただきました。

平成16年4月には東能勢小学校教頭として、また、平成20年4月からは豊中市に異

動され、北岡小学校、東岡小学校で校長としてその手腕を発揮されたところでございます。

平成 24 年 3 月、退職後も吉川中学校や東能勢中学校非常勤講師として、理科教育の指導にあたっていただくと共に、夢ラボ副会長として子どもたちの理科教室の開講等に現在もご尽力をいただいております。それでは、富永委員さんよろしくお願いをいたします。

### 【富永委員】

富永彰一と言います。まさかこういう形になるとは思っていなかったのですが、豊能町の教育については色々関わってみたものもあるし、思いがありますので少しこの場でお話をしようと思います。今、紹介にありましたように、教職に長く就いて、あと色々な活動をさせていただいているのですけれども、特に、どんなことをしてきたのかというお話を少ししておきたいと思います。最初、大阪府で採用になったのですが、豊能というかこちらの地域の自然に憧れて、光風台に住むようになりましたので、大阪府に通うのは遠いので異動させて下さいという形で、大阪府教育委員会に色々お世話になって、大阪府から府への転勤という形で豊能地区にお世話になりました。

今、紹介ありましたけど、豊能町でも、吉川中学校、ちょうど今、ふれあいのつどいが行われていると思うのですが、あの集いがちょうど僕が在職して何年目だったか少し定かではないのですが、大阪府教委から地域連携、小中連携も含めて学校教育協議会みたいな形のものが今も言われていると思うのですが、それが吉川中学校区で作られて、現場の教員がよかったので管理職ではない僕が事務局をさせていただき、「吉中フェスティバル」という形で立ち上げたのです。当時も地域の方に色々お世話になって、結構大阪府に威張っていたのですが、「豊能すごいやろ」と言っていたので吉中はまだ大きい時代でしたからエネルギーもいっぱいありましたし、3 小学校と幼稚園・保育所にも協力をいただいて、初めはそういうスタイルだったのが福祉のほうがすごく大きくなって、そんな取組をさせてもらっていたところ「小中いきいき」という今もやっていると思うのですが、理科の教員が小学校に行って教えるというのがスタートです。光風台小学校に理科の授業をしに行き、吉中校区の光風台小学校でやるのかなと思ったら、辞令は東能勢小・中学校でした。どうかなと思ったのですが、二つしかないところで今度は東能勢小・中学校が大阪府に指定され、小中連携のちょうど高山小学校が廃校になる時期でしたので、そういうことも含めて小中連携のモデルみたいなことで東能勢小中学校が指定校を受けたときに管理職として行かせてもらいました。

そのときに城山高校がなくなったのです。僕は学校がなくなるというのは寂しいなというのは身にしみて思っていて、そういう経験を元に中学校と小学校、あのとき東能勢小学校も大体 2 クラスありましたから、まだたくさんの保護者も居て、PTA や地域、特に地域諸団体の協力がすごくあったので、大阪府にアピールできたのかなと思います。

そんなことがあって、豊中で最後にお世話になったのですが、やはり豊能町に来たくて来たので、たまたま科学教育に思いを持っている先輩たちがたくさん居られる「夢ラボ」というご紹介があったので、それこそ吉中の最後の頃に、吉中がオープンスクールするときに夢ラボの方に子どもたちに、大学の先生に教えてもらうようなことを始めたのですけれど、こういうお付き合いもあって夢ラボに入らせてもらった。今、講師の話の紹介があったのですけれど、吉中と東能勢中の講師もさせてもらったのですが、夢ラボの時、豊能町の教育委員会が用意していただいた4小学校でやる「科学実験教室」で、2015年だったと思うのですが、吉小も東ときわ台小も回らせてもらってとにかく各校のこういう個性があったのだというのを今改めて、吉中のときは気が付かなかったのですけれども、そんなこととか、今も少し豊中に関わっているのですが、小中連携とか地域の良さみたいなものは大事にしなければいけないのだなというのは身にしみて感じていますので、できるだけ新しい義務教育学校、微力ですけれども、力を出せたらなと思っています。よろしくお願いします。

#### 【議長】

新しい富永教育委員さんをお迎えして、ご挨拶をいただいたところでございますが、今お話にありましたように豊能町において教育の分野でも、あるいは理科教育においてもこれまでから色々のご尽力をいただいているというお話を今、していただきましたが、ちょうどお話の中でも出ました令和8年4月の義務教育学校開校に向けてこれからも大変大事な時期ですので、色々な角度から学校、子どもたちのこと、ご意見またご助言をいただけたらありがたいと思いますのでどうぞよろしくお願いをいたします。お世話になります。

それでは、会議のほうを始めていきたいと思えます。

#### 【議長】

ただいまの出席委員は6名であります。過半数に達しておりますので、ただいまから令和2年度第6回豊能町教育委員会会議10月定例会を開会いたします。

会議録署名人を宮崎職務代理のほうにお願いいたします。よろしくお願いいたします。本日は、審議事項2件を議題とさせていただきます。

まずは、10号議案「豊能町文化財保護委員会委員の委嘱について」であります。事務局より説明をお願いいたします。

#### 【事務局】

第10号議案豊能町文化財保護委員会委員の委嘱についてでございます。議案書をご覧ください。

豊能町文化財保護条例第10条の規定に基づきまして、文化財保護委員を次のとおり

委嘱します。

提案理由としましては、豊能町文化財保護委員会委員の任期満了に伴い、委員の委嘱を行いたく、教育委員会会議で議決を求めるものでございます。

2枚目をご覧ください。今回委嘱を予定しております委員は4名でございます。3名の方が再任、1名が新規委員でございます。一番上から前田さん、小田さん、真船さんは再任の方となります。経歴等は記載のとおりでございます。説明は省略させていただきます。

今回、新規で委嘱を予定しております一番下の中島康孝さんでございますが、経歴をご紹介させていただきます。

中島康孝さんは、昭和36年生まれでございます。現在59歳。京都市在住の方になります。

ご職業のほうは、展示用の歴史模型の製作会社に勤められておられて、現在は独立され、主に城郭、お城の模型の製作に携わっておられる方でございます。

ライフワークとして、川西市所在の山下城の研究をされております。その研究に没頭されておられて、山下城の研究過程においては、近隣であります豊能町または能勢町の中世の城郭にも深く関わっておられます。現地調査、文献調査を精力的に行っておられます。特に本町にございます吉川井戸城は、山下城と関連が深く2003年に豊能町教育委員会で井戸城発掘調査をしているようですが、その時に現地で指導や助言をいただいている方になります。

本町におきましては、そういった中世城郭が多数散在、11ヶ所ぐらいあるのですが、中島さんはそういう模型の製作を通じて、立体的な視野で城郭を研究されている方で、そういうところの見識はかなり貴重であると考えております。

文化財行政に大きく寄与いただけるものとして、今回予定者として挙げさせていただいております。

以上4名の方が今回提案させていただいた方々になります。なお、委嘱の期間ですが、任期が切れます翌日11月22日からとさせていただきます。任期は2年間ということで予定しております。

説明は以上となります。ご審議賜りご決定いただきますようよろしくお願いいたします。

#### **【議長】**

ただいまの説明に対する質疑がございましたらお出してください。

#### **【委員】**

文化財保護委員の役割というのは大体どういうことか教えていただきたいです。どうしているのかなと思って。

**【事務局】**

特に文化的価値が高いと認めるものを、町の文化財として指定をするのですけれども、その指定に当たって委員会の意見を聞くのが主な内容となってきます。それから、文献等が出てきたときの調査に関わっていただくのが主な役割となっております。

**【委員】**

新しい方は結構模型とかを作られているみたいですが、例えば、この方に提案で豊能町の昔の何か模型を作るとかという話に発展することはありますか。文化財に指定するだけですか。

**【事務局】**

今後、そのような話になれば勿論お手伝いはしていただけるかなと、先頭に立ってやっていただけるかなと思いますけれども、製作するものをまず何かというところがある話になってきますし、予算もあることなので、文化財保護委員としてもこういうのはどうだ、例えば資料館にそういうものを展示していったらどうだというような議論とかも出てきて、そういう流れになれば勿論この方を中心に話は進んでいくことになるかなと思います。

それは今後の委員会のお話の内容ということで色々な可能性を持っているというか、どのように文化財保護を進めていくかというようなお話もあろうかと思っておりますので、その中で色々な方向性は常に出していけたらなと思っております。

**【委員】**

結構著作物を作られている方とか模型の方も今回入られて、そこまで含めたお話していただけるということで理解しましたので、ぜひ豊能町も変わっていくと思いますので、なるべく大事なものとかが貴重なものは残していく方向で検討をいただけたらなと思います。

**【委員】**

確か吉川小学校でお城の模型を作ったことがあったと思うのですけれども、そのときこの方にご指導いただいたのでしょうか。

**【事務局】**

そこまでは存じ上げていませんが、今まで製作した模型の中には吉川小学校は入っていないというか、ご好意でやっておられたのかもしれないですが、仕事としてはそういうところはありません。

平安京の遷都 1200 年のイベントとかそういうような模型は作られたとは聞いておるのですけれども、吉川小学校の模型は存じ上げておりません。

**【委員】**

なかなか立派なものを作っていて、ずっと飾っていたら良いなと思いました。

**【事務局】**

確認しておきます。

**【委員】**

私も記憶が確かではないので、また、小学校へ行ったときに聞いてみます。

**【委員】**

この文化財保護委員会は、年間どれぐらい定期的に集まっていらっしゃるのですか。

**【事務局】**

今のところは、年一回ぐらいしか活動していないような状況です。目新しいものが出てこないとかというのもあるかと思いますが、実情としては年一回ぐらいしか集まれているのが現状です。

**【議長】**

他にございませんか。

私のほうからお聴きしてよろしいですか。

**【議長】**

豊能町はたくさんのお石仏をはじめ、色々な文化財がたくさんあると思うのですけれども、町の指定の文化財がどれぐらいあるかは分かりますか。

**【事務局】**

今は即答できません。あとでご送付させていただきます。

**【議長】**

例えば、大阪府の指定とか国とかというのがそれぞれあると思うのですけれども、それも併せて教えていただければありがたいです。

**【事務局】**

一覧がありますので、ご送付させていただきます。

**【議長】**

他によろしいですか。

**【議長】**

質疑のほうを終結といたします。採決を行います。

ただいま説明のありました「第 10 号議案豊能町文化財保護委員会委員の委嘱について」賛成の方の挙手をお願いいたします。

＝挙手全員＝

**【議長】**

挙手は全員であります。よって第 10 号議案は「可決」されました。

続きまして「第 11 号議案 豊能町文化ホール運営協議会委員の委嘱について」でございます。事務局より説明をお願いいたします。

**【事務局】**

豊能町文化ホール運営協議会委員の委嘱についてでございます。お手元の資料議案の第 11 号をご覧ください。

豊能町文化ホール条例第 4 条の規定に基づきまして、文化ホール運営委員会委員を次のように委嘱するというので、提案理由としましては、任期満了に伴いまして、委員の委嘱を行いたく教育委員会会議で議決を求めるものです。

任期満了といいましてもすでに任期のほうは今年の 7 月 30 日に満了しておりまして、現在どなたも委嘱していないという状況になっております。

続きまして、2 枚目の委員予定者の名簿をご覧ください。

今回委嘱を予定しております委員様、こちら 4 名で 2 名が再任、2 名が新規の委員様でございます。

前回の委員さんは 3 名ということで、1 名増員しております。定員が 10 名ということで半数を目指していたのですが、お一人様は少しご高齢ということでご辞退いただいているというところになっておりますので、2 名の新任ということで考えております。

1 番、2 番の方、高橋さんと山田さんは引き続きの再任となっております。経歴等は記載のとおりでございます。省略させていただきます。

今回、新規で予定しておりますのが 3 番目の松村さん、4 番目の富永さんでございます。経歴をご紹介させていただきたいと思っております。

まず、3番目の松村雅夫様でございます。1958年生まれ62歳で希望ヶ丘在住の方でございます。この方の今のご職業は、吹田市で介護付き有料老人ホームの施設長をされておりまして、入居者の方の生活の場として生きがいづくりをサポートするというような考えのお持ちの方で、施設内でジャンルを問わず様々なイベントとかコンサートとかを定期的に企画、実施されている方でございます。

ユーベルホールとの関係ですけれども、ユーベルホールはロビーコンサートもほとんど毎回来られているというような形で、今回どちらかというとお客さんの目線でご意見を伺いたいなというところもございまして、お声かけをさせていただいております。

ご本人さんもそういう音楽とか芸術関係が好きで、全国色々コンサートとかに行かれております。クラシック音楽だけでなく、幅広く関心をお持ちということで聞いております。

繰り返しになりますけれども、幅広い視野をお持ちだと思ひまして、観客目線で少しご意見を伺いたいなということで、町の文化振興に寄与いただけるものと考えております。

続きまして4番目、富永賀子さんでございます。1952年生まれです。お年はちょっと伏せておきましょうか。光風台在住の方でございます。私から紹介するまでもなく、元豊能町の小学校教員でございまして、退職後も東ときわ台小学校で講師として勤務していただいております。

平成12年度から20年にわたって青少年指導委員をずっとやっていたいただいております。この3月で任期ということでご勇退いただいておりますけれども、20年間青少年指導委員の活動ということで青少年団体の活動の指導とか育成に携わっていただいております。

また、2016年(平成28年度)からは町の人権擁護委員さんとしてもご活躍いただいております。

あと、社会教育団体であります太鼓集団の『童夢』というのがあるのですけれども、こちらの代表もお務めいただいております。和太鼓を通じて幅広い世代間の交流を行っておられますし、また、町が開催しています各種のイベントや福祉施設への慰問とか、また、地域のお祭りに太鼓集団として参加するというような形でご活躍されているところで。今申しましたように各分野で幅広く活躍されておられます。

先ほどの方は観客目線でしたが、富永さんについては、今度はプレイヤー、演奏者側として、そういう視点で町民のニーズとかを的確に拾って意見をいただけるかなと期待しております。

以上新しい方2名ご紹介させていただきました。今回提案させていただきました4名の方は以上となります。

委嘱期間ですけれども、現在いったん切れておるところですので、第1回目の協議会開催日を任期の初めとしまして、そこから2年間、ということで考えております。



説明は以上となります。ご審議賜りご決定いただきますようよろしくお願いいたします。

**【議長】**

質問等ございましたらお出してください。

**【議長】**

はい、川村委員。

**【委員】**

どういう活動になっているのかということと、年に何回ぐらい活動しているのかということと教えていただけますか。

**【事務局】**

活動としましては、主に文化ホールのほうの運営ということで、どういう形で運営をしていくのか。最も本町にとって適切かということが議題となってきます。

近年はなかなか財政の都合もあって、自主事業というのが思うようにいきませんが、お知恵を借りして講演を行うだけではないと個人的には思っているところであり、そういうところの議論をいただきたい。

また、今回、プレイヤーの方が結構おられます。ロビーコンサートとか、身近に安価で、また負担も少なくというところで、ご協力をいただいている方、委員に入らせていただいていますので、その辺も含めて、今の中でどういう運営をしていけるか、そしてまた課題を見つけていっていただきたいなという考えで委嘱しております。

開催のほうは年に1回、去年も2月か3月に1回だけでした。

また少しお恥ずかしいお話なのですけれども、なぜ切れているのかというところで聞きますと、「議題がない」という言い方をされているのですけれども、「議題がない」ことは問題なく上手いこと行っているということなのですけれども、今、施設の老朽化もありますし、予算が思うように付かない。一番切りやすい予算でありますので、そこをどうやって、『いかに文化を振興していかないといけない』というところは議論をする余地はあるかなと思ひまして、本当は5人の方、せめて、定数の半分は集めたかったのですが、お一人ご高齢ということでご辞退がありましたので、今回4名で、今後はもう少し活発に議論をさせていただきたいなと思っております。

**【委員】**

今、要望ということでおっしゃったように、その新任の方に何ということはないのですが、運営協議会としてユーベルホールの存続がとても色々と「問題あり」ということ

になっているときに、定員まで10人いるということ。その4人しかいないということ。それから、下にある次に掲げるものの中からという中で、選出区分が2番に偏っていること。それがもう少し、その1番なり3番のほうの方からも集まっていただいて、できるだけたくさんの方で、そのユーベルホールについて協議をいただけたらなと思います。

#### 【事務局】

「選出区分」のところは確かに選ぶときに私も“まんべんなく”というところはありませんでした。中に文化・芸術としか書いていないのですけれども、中に、学識経験も入っているかなと思うのですけれども、そのそこら辺のバランスとかも確かに考えていかなければならないと思います。

次回はその辺もう少し人数も2名ほど増やしていくことも念頭に入れて人選させていただきます。

#### 【議長】

他にございませんか。

質疑を終結いたします。採決を行います。

只今説明のありました、第11号議案「豊能町文化ホール運営協議会委員の委嘱について」賛成の方の挙手をお願いいたします。

＝挙手全員＝

#### 【議長】

挙手、全員であります。よって、第11号議案は「可決」されました。

#### 【議長】

次に前回会議以降の報告に移りたいと思います。

報告をお願いいたします。

#### 【こども未来部長】

- ・臨時議会（10月22日）における小中一貫校施設整備事業の補正予算について

#### 【教育総務課】

- ・小中一貫校の施設整備費の概要について
- ・東地区の整備内容について
- ・西地区の整備内容について

### 【生涯学習課】

- ・ユーベルの事業内容について

### 【義務教育課】

- ・小中学校の行事について

### 【こども育成課】

- ・3所園の行事について
- ・児童虐待防止推進月間について

### 【義務教育課】

2点ほどお伝えさせていただきます。

まず、学校運営協議会設立準備委員会についてですが、東能勢中学校区については、10月12日に第1回目の開催いたしました。初めての会議でしたけれども、簡単な熟議を行ったところ、『これからの社会を考え、子ども達にどんな力をつけさせたいか』いうテーマだったのですが、各グループとも活発な意見交換が行われました。

吉川中学校区のほうにつきましては、今週の土曜日に1回目の会議を開催いたします。

2点目ですが、PTA活動のお知らせです。令和元年度第16回大阪府PTA協議会広報紙コンクールに、ふたば園と東能勢小学校PTAで作成された広報紙が入賞いたしました。このように市が作成されてこの中に作品のほうが載っているのですが、お配りしなかったのですが余分がないということでカラーコピーしたものを今日ご用意いたしました。PTA活動を組織することもとても大変なのですが、熱心に活動されているPTAもありますのでご紹介させていただきました。また後ほど読んでいただけたらと思います。

### 【議長】

以上で本日の議事全て終了いたします。

閉会 午後2時42分